

「アレルギー疾患対応マニュアル」が 策定されました

近年、児童生徒を取り巻く生活環境の変化や、疾病構造の変化に伴い、アレルギー疾患を持つ児童生徒が増加しています。

また、他市においてはアレルギー疾患が原因とされる事故も発生しております。

これに伴い、学校における児童生徒への適切な対応や、事故の発生防止を目的として「アレルギー疾患対応マニュアル」を策定しました。

主な内容として

- 1、アレルギー総論
- 2、食物アレルギー以外のアレルギー疾患への具体的な対応
- 3、食物アレルギーへの具体的な対応について

の3点から構成されており、「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)」の提出時期と学校の対応についても記載されています。

「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)」とは医師の診断に基づき、学校生活において特別な配慮が必要であるとされる児童生徒に提出してもらうものです。

学校が児童生徒の症状を把握し、対応の根拠とするもので、これにより、学校において、個々の症状にあわせて適切な対応をとることができま

す。また、学校給食での食物アレルギーを持つ児童生徒への対応についても「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)」を基に、学校と保護者との面談のうえでの対応をします。

- ① 詳細な献立表での対応
- ② 一部弁当対応
- ③ 完全弁当対応
- ④ 食物アレルギー対応給食提供による対応

今後とも学校において、アレルギー疾患を持つ児童生徒へ適切な対応を取れるよう取り組みを進めてまいります。

「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)」の配布から提出までの流れは次の通りです。

▽2月

「アレルギー疾患に関する調査回答表」を学校から各家庭へ配布し、回収します。

回答内容から、学校において

特別な配慮を必要とする児童生徒に対し「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)」を配布します。

▽3月中旬

「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)」を学校へ提出し、新年度に向け保護者、学校とで面談を実施します。

※新小学1年生については、10月に実施される就学時健康診断時に、新小学1年生については小学6年生時に「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)」を配布、学校へ提出していただきます。

※詳しくは、指導課学務係又は昭島市ホームページをご覧ください。

創立140周年成隣小学校

10月12日に周年記念行事を行いました。成隣小学校は、昭島市内で最も長い歴史をもつ小学校です。

当日は、すべての学級において「愛校心」をテーマとした道徳の授業を公開しました。

次に、「140周年記念の式」140周年を祝う集会を行いました。「記念の式」では、本校のシンボルである榉の木を題材とした詩

平成25年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰

拝島第二小学校

拝島第二小学校では、平成24・25年度昭島市教育委員会研究指定校として環境教育の取り組みを通じた研究を進めてきました。

地球温暖化防止を子どもたちを意識させる活動として、「自然・生命に関する内容」と「ごみ・資源・エネルギー等に関する内容」を中心に指導の計画を作成し、授業に加えて授業外の活動にも主体的に取り組んできました。

この取り組みは、「芝生のじゅうたん」「緑のカーテン」「一人一鉢」「ヒマワリ迷路」「手作りビオト



「榉の詩」を全校児童で声をそろえて朗読しました。

「祝う集会」では、代表委員・集会委員の児童が進行を務め、

「成隣小クイズ」で学校の歴史を振り返りました。その後、PTAと地区委員会の皆様のご協力で全校児童が「もちつき」を、体験することができました。

この行事を通して、児童が学校や地域への愛着をこれまで以上に深めてくれるものと思っています。

